

## 評価細目の第三者評価結果

### 評価対象Ⅰ 福祉サービスの基本方針と組織

#### I-1 理念・基本方針

		第三者評価結果
I-1-(1) 理念、基本方針が確立・周知されている。		
1	I-1-(1)-① 理念、基本方針が明文化され周知が図られている。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点： わかば海津北こども園のパンフレット等に、理念・基本方針を明文化され記載し、廊下など目の付くところに掲示している。</p> <p>改善できる点／改善方法： 理念・基本方針を職員や保護者に周知することを期待する。</p>		

#### I-2 経営状況の把握

		第三者評価結果
I-2-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。		
2	I-2-(1)-① 事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 保育関係の動向は研修等から得ている。機関紙から保育環境の変化を収集し市の保護者ニーズなど把握している。</p> <p>改善できる点／改善方法： 行政や社会福祉協議会、職員、保護者、同業種との連携などで社会のニーズを把握し事業環境の変化を適切に把握・分析に努めることを期待する。</p>		
3	I-2-(1)-② 経営課題を明確にし、具体的な取り組みを進めている。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 法人の運営会議等で経営状況について話し合い課題を明確にしている。</p> <p>改善できる点／改善方法： 経営環境と経営状況を職員に情報開示し、改善すべき課題について職員からも改善案を吸い上げ具体的な取り組みに期待する。</p>		

#### I-3 事業計画の策定

		第三者評価結果
I-3-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。		
4	I-3-(1)-① 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 修理、修繕などの事項についての計画を策定している。</p> <p>改善できる点／改善方法： 「子どもの最善の利益」に繋がるように目標を定め、施設の充実（園舎の建て替え）などのハード面と、人材確保、人材育成、就業状況の改善などのソフト面の双方を重要視した計画</p>		

の策定に期待する。		
5	I-3-(1)-② 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。	a・b・c
良い点／工夫されている点： 中・長期計画を踏まえ優先順位の高いものから単年度の計画としている。		
改善できる点／改善方法： 具体的な単年度の計画の策定に期待する。		
I-3-(2) 事業計画が適切に策定されている。		
6	I-3-(2)-① 事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。	a・b・c
良い点／工夫されている点： 事業計画は行事計画としている。年度末に実施状況から見直しをして次年度の行事計画に反映している。		
改善できる点／改善方法： 保育の要である事業計画の策定に、職員や保護者等の意見も取り入れ、よりニーズを反映した計画の策定される事に期待する。		
7	I-3-(2)-② 事業計画は、保護者等に周知され、理解を促している。	a・b・c
良い点／工夫されている点： 行事計画を事業計画として入園式に口頭で説明している。		
改善できる点／改善方法： 事業の透明性を図るため、保護者への周知と理解を促すための取り組みを期待する。		

#### I-4 福祉サービスの質の向上への組織的・計画的な取組

		第三者評価結果
I-4-(1) 質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。		
8	I-4-(1)-① 保育の質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。	a・b・c
良い点／工夫されている点： 市内の保育士研修や県の研修は初任、中堅等の研修の計画を作成し職員が参加している。自己評価を行い、課題を明確にしている。		
改善できる点／改善方法： 外部研修や内部研修など様々な研修を取り入れた年間計画を策定し、組織的に取り組むことを期待する。自己評価の課題の明確に留まらずPDCAサイクルを用いるなど、保育の質の向上に向けた取り組みに期待する。		
9	I-4-(1)-② 評価結果にもとづき保育所として取組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。	a・b・c
良い点／工夫されている点： 自己評価を年度末に行い課題を明確にしている。		
改善できる点／改善方法： 課題の改善策などについて職員会議や、クラス担任、リーダー会などで話し合い、課題や改善について共有し計画的な改善策の策定に期待する		

## 評価対象Ⅱ 組織の運営管理

### Ⅱ-1 管理者の責任とリーダーシップ

		第三者評価結果
Ⅱ-1-(1) 管理者の責任が明確にされている。		
10	Ⅱ-1-(1)-① 施設長は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。	①・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 園長の役割と責任は職務分掌表に記載し、年度初めの職員会で配布し明らかにしている。常に責任の所在は園長にあることを職員に伝えている。</p> <p>改善できる点／改善方法：</p>		
11	Ⅱ-1-(1)-② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。	a・①・c
<p>良い点／工夫されている点： 園長は法令に関する研修に参加している。労働基準法の研修にも出席し働き方改革について職員の処遇についての新しい情報等を得て、職員会で話し周知した。</p> <p>改善できる点／改善方法：</p>		
Ⅱ-1-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。		
12	Ⅱ-1-(2)-① 保育の質の向上に意欲をもち、その取組に指導力を発揮している。	a・①・c
<p>良い点／工夫されている点： 園長は現場において指導をし、現状把握し課題の明確に努めている。</p> <p>改善できる点／改善方法： 経営、管理をリードする立場として社会福祉法第78条第1項「常に、福祉サービスを受ける者の立場にたって良質かつ適切な福祉サービスを提供するよう努めなければならない」を基本に基づき指導力を発揮し保育指針に沿った保育を具現化するため、組織全体で取り組むことを期待する。</p>		
13	Ⅱ-1-(2)-② 経営の改善や業務の実効性を高める取組に指導力を発揮している。	a・①・c
<p>良い点／工夫されている点： 経営の、財務、労務、人事を把握し効果的な業務に取り組んでいる。</p> <p>改善できる点／改善方法：</p>		

### Ⅱ-2 福祉人材の確保・育成

		第三者評価結果
Ⅱ-2-(1) 福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。		
14	Ⅱ-2-(1)-① 必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。	a・①・c
<p>良い点／工夫されている点： 人材定着のために様々な改善に努めている。人材確保にはハローワークでの求人、ジョブフ</p>		

<p>ェアへの出展、大学訪問を行っている。園の職員が大学へ出向き保育の魅力を講演する機会があり直接PRした。</p> <p>改善できる点／改善方法：</p>		
15	II-2-(1)-② 総合的な人事管理が行われている。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 自己評価を行い、園長が面談を行い総合的に判断している。</p> <p>改善できる点／改善方法： 自己評価を、園長の判断に留まらず、個々の職務に関する課題に助言や指導を行い、更に記録に残すことを期待する。</p>		
II-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。		
16	II-2-(2)-① 職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取り組んでいる。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 面談で個別の意向調査を行い働きやすい環境づくりに取り組んでいる。園長は保育現場の働き方セミナーや労働基準法の改革の研修に参加し、園で職員に説明し働きやすい職場づくりに努めている。</p> <p>改善できる点／改善方法：</p>		
II-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。		
17	II-2-(3)-① 職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 園長は年3回、職員一人ひとりに面談を行い。口頭で目標や評価、目標達成度を確認している。</p> <p>改善できる点／改善方法： 「期待する職員像」を明確にし、職員一人ひとりの目標管理の仕組みの構築を期待する。</p>		
18	II-2-(3)-② 職員の教育・研修に関する基本方針や計画が策定され、教育・研修が実施されている。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 年間の研修計画を作成し、職員の研修、初任、中堅の研修に参加している。また、法人内の研修も実施している。</p> <p>改善できる点／改善方法： 「職員の教育の目的」を明確にし、体系化した研修計画の策定を期待する。</p>		
19	II-2-(3)-③ 職員一人ひとりの教育・研修の機会が確保されている。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 市の保育協会主催の研修やキャリアアップ研修などの研修会に参加している。また法人内の研修にも参加している。</p> <p>改善できる点／改善方法： 外部研修などに職員一人ひとりが研修の機会が得られるよう配慮し、個々の自発的な研修にも機会を逃さないよう支援を期待する。</p>		
II-2-(4) 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。		
20	II-2-(4)-① 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の教育・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 実習生は積極的に受け入れている。受け入れマニュアルに従い実習に向けての取組みについてオリエンテーションを行っている。実習は担当職員が期間にあわせた指導に取り組んでいる。実習生を受け入れる際は保護者にも理解を得ている。</p> <p>改善できる点／改善方法：</p>		

--

### II-3 運営の透明性の確保

		第三者評価結果
II-3-(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。		
21	II-3-(1)-① 運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点： ホームページに園の案内、行事、財務などについて公開し透明性に努めている。行事や活動に取り組む子どもたちの姿や毎日作られた給食を発信している。</p> <p>改善できる点／改善方法： 理念・基本方針・ビジョン等について、ホームページへの掲載や、社会・地域に対しても明示し、園の存在意義や役割を明確にすることを期待する</p>		
22	II-3-(1)-② 公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 外部の税理士による監査と助言と指導をうけ、運営に努めている。</p> <p>改善できる点／改善方法：</p>		

### II-4 地域との交流、地域貢献

		第三者評価結果
II-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。		
23	II-4-(1)-① 子どもと地域との交流を広げるための取組を行っている。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点 地域の老人会と園の花壇づくりや、七夕まつりに地域の人々を招待している。地域の親子に子育て支援センター利用してもらい、子育ての悩みの相談にのっている。また、未就児の一時預かりなどの取り組みも行っている。</p> <p>改善できる点／改善方法： 園が地域から孤立しないよう更に地域との関係を広げる活動に期待する。</p>		
24	II-4-(1)-② ボランティア等の受入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点： マニュアルを整備しボランティア受け入れの意識や心構えについて体制を整えている。</p> <p>改善できる点／改善方法： 中学生の職場体験に留まらず様々な分野のボランティアの受け入れに期待する。</p>		
II-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。		
25	II-4-(2)-① 保育所として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 発達について配慮が必要な子どもに専門の経験を多く持つ職員を配置し市の発達支援センターや、社会福祉課と連携をはかり情報の共有に努めている。</p> <p>改善できる点／改善方法：</p>		

社会資源を子どもの育ちにつなげるため自治会・公民館・消防署・小学校等の他施設などの諸機関から協力を得て運営や保育に活かすことを期待する。	
Ⅱ-4-(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。	
26	Ⅱ-4-(3)-① 保育所が有する機能を地域に還元している。 a・㉞・c
<p>良い点／工夫されている点：          体験学習に中学生を受け入れ保育士や子育ての体験等を実施している。子育て支援センターを開設、未就児や保護者に利用がある。支援センターでは遊び場の提供や、子育ての悩みの相談を担当職員が受けている。</p> <p>改善できる点／改善方法：          こども園としての専門性を活かした機能を地域に還元し開かれた園運営を期待する。</p>	
27	Ⅱ-4-(3)-② 地域の福祉ニーズにもとづく公益的な事業・活動が行われている。 a・㉞・c
<p>良い点／工夫されている点：          地域の方に公民館でお茶会のお点前を披露、子育て支援センターの開設や園庭開放、未就児の一時預かりなどの事業に取り組んでいる。</p> <p>改善できる点／改善方法：          自治会に参加し地域からの求めや保護者アンケート等を通し具体的な地域の福祉ニーズの把握に期待する。</p>	

### 評価対象Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

#### Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス

		第三者評価結果
Ⅲ-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。		
28	Ⅲ-1-(1)-① 子どもを尊重した保育について共通の理解をもつための取組を行っている。 ㉠・b・c	
<p>良い点／工夫されている点：          子どもの人権や虐待防止について、岐阜CAPの研修を受け人権尊重の共通意識と周知に努め保育に取り組んでいる。</p> <p>改善できる点／改善方法：          マニュアルの内容を全職員で共通理解に期待する。</p>		
29	Ⅲ-1-(1)-② 子どものプライバシー保護等の権利擁護に配慮した保育提供が行われている。 a・㉞・c	
<p>良い点／工夫されている点：          子どものプライバシー保護については、知りえた情報は他に漏らさないことを就業規則で定め、全職員で周知している。園のホームページへの子どもの写真等については、個々の保護者に確認を取りプライバシーの保護に努めている。</p> <p>改善できる点／改善方法：          マニュアルの内容を全職員で共通理解に期待する。</p>		
Ⅲ-1-(2) 福祉サービスの提供に関する説明と同意（自己決定）が適切に行われている。		
30	Ⅲ-1-(2)-① 利用希望者に対して保育所選択に必要な情報を積極的に提供している。 ㉠・b・c	
<p>良い点／工夫されている点：          ホームページに写真を多く取り入れ園の紹介をしている。また入園説明会を開催し園の情報を提供している。個別で園を訪れた入園希望者には『わかば海津北こども園 入園のご案内』を渡し園内見学をして説明している。</p> <p>改善できる点／改善方法：</p>		

31	Ⅲ-1-(2)-② 保育の開始・変更にあたり保護者等にわかりやすく説明している。	①・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 入園式の案内文書「入園式・進級式」で福祉法人誠心愛育会・わかば海津北こども園の教育・保育目標、教育保育方針を説明し、保育の開始や変更に必要な情報は文書を用いて説明している。</p>		
改善できる点／改善方法：		
32	Ⅲ-1-(2)-③ 保育所等の変更にあたり保育の継続性に配慮した対応を行っている。	①・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 他の保育園への変更時は児童票を送付、子どもの様子の詳細については転園先と連携して子どもが安心して次の園で生活が継続して送れるように配慮をしている。また他園からの転園には、情報を収集し子どもや保護者の安心を確保出来るように支援をしている。</p>		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-1-(3) 利用者満足の上昇に努めている。		
33	Ⅲ-1-(3)-① 利用者満足の上昇を目的とする仕組みを整備し、取り組んでいる。	a・①・c
<p>良い点／工夫されている点： 行事毎のアンケートを実施し次年度に向けた取り組みをしている。また連絡帳や電話等での意見や意向を受け付けている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法： アンケートに留まらず保護者懇談会などを行い、様々な意見や意向を聞く機会を作り、職員会議で話し合い共通理解の基、保護者の思いを受け止め保育改善に活かすことを期待する。</p>		
Ⅲ-1-(4) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。		
34	Ⅲ-1-(4)-① 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。	a・①・c
<p>良い点／工夫されている点： 苦情受け付け箱を設置している。保護者には子どもの入園時に苦情解決の文書を配布し周知している。また母の会旧会長が園に対する相談窓口を設置し、こども園と保護者の間となり直接園に言いにくいことを相談できるような体制を作っている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法： 苦情解決の取り組みが保育の質の向上の一環と捉え、情報を全職員で共有し改善に取り組みことを期待する。</p>		
35	Ⅲ-1-(4)-② 保護者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、保護者等に周知している。	a・①・c
<p>良い点／工夫されている点： バス登園で保護者と顔を合わせる機会が少ないので連絡帳や電話で受け付けることが多い。母の会旧会長が園に対する相談窓口となり相談を受ける体制を整えている。相談窓口については入園時に文書で知らせている</p>		
<p>改善できる点／改善方法： 連絡帳をフル活用するなど、園と保護者がコミュニケーションを取りあい気軽に相談や意見が述べやすい環境作りに期待する。</p>		
36	Ⅲ-1-(4)-③ 保護者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。	a・①・c

<p>良い点／工夫されている点： 苦情マニュアルを整備している。苦情については担任や電話など受付、園長に報告し対応をしている。重要な案件の場合は、内容によって個別に対応し、園全体に関係する場合や検討に時間がかかる場合はその旨伝えて対応している。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
<p>Ⅲ-1-(5) 安心・安全な福祉サービスの提供のための組織的な取組が行われている。</p>		
37	Ⅲ-1-(5)-① 安心・安全な福祉サービスの提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 防災、災害などの緊急時対応時のマニュアルと体制は整備している。保護者には携帯電話の緊急メールで知らせる方法をとっている。保育中の事故についてはヒヤリハットで状況を収集、検証をしている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法： 子どもの安全、安心を得るために、ヒヤリハットについて全職員で要因分析と改善策、再発防止策の検討会議を設けることを期待する。</p>		
38	Ⅲ-1-(5)-② 感染症の予防や発生時における子どもの安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 感染症の予防、発生時の対応マニュアル作成している。園だよりに季節の感染症について記載し保護者に啓発している。園児に予防や手洗いなどの指導をしている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法： 感染防止について「保健だより」等、文書の活用、職員の役割分担、園医との連携など具体的な取り組みと対応マニュアルの職員への周知を期待する。</p>		
39	Ⅲ-1-(5)-③ 災害時における子どもの安全確保のための取組を組織的に行っている。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 災害マニュアルを作成し、災害に備え毎月訓練をしいる。保護者へは携帯電話の緊急メールで災害について連絡をするようにしている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法： 避難訓練後、評価反省をし、改善点に気付きや改善策の検討に期待すると共に災害マニュアルの全職員への周知を期待する。</p>		

### Ⅲ-2 福祉サービスの質の確保

		第三者評価結果
<p>Ⅲ-2-(1) 提供する福祉サービスの標準的な実施方法が確立している。</p>		
40	Ⅲ-2-(1)-① 保育について標準的な実施方法が文書化され保育が提供されている。	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 全体的な計画から年間指導計画、月間指導計画等その他の計画が文書化している。また様々なマニュアルが盛り込まれた「わかば海津北こども園のマニュアル」を作成している。</p>		
<p>改善できる点／改善方法： 職員がいつでも閲覧でき日常的に活用できるよう、職員に周知徹底を期待する。</p>		
41	Ⅲ-2-(1)-② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	a・b・c

<p>良い点／工夫されている点： 見直しは、年度末に行い次年度に反映している。</p>		
<p>改善できる点／改善方法： 見直しは職員会議で話し合い、計画的に見直しができるよう仕組みの整備を期待する。</p>		
<p>Ⅲ-2-(2) 適切なアセスメントにより福祉サービス実施計画が策定されている。</p>		
42	<p>Ⅲ-2-(2)-① アセスメントにもとづく指導計画を適切に策定している。</p>	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 入園時に生育暦を書面に記入する方法で、心身の状況をアセスメントしている。アセスメントを基に指導計画を作成している。未満児、障がい児は個別の指導計画を作成している</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		
43	<p>Ⅲ-2-(2)-② 定期的に指導計画の評価・見直しを行っている。</p>	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 指導計画の立案後、園長が確認し指導計画に基づき保育を実施している。</p>		
<p>改善できる点／改善方法： 毎月あるいは期ごとに指導計画の評価と見直しに期待する</p>		
<p>Ⅲ-2-(3) 福祉サービス実施の記録が適切に行われている。</p>		
44	<p>Ⅲ-2-(3)-① 子どもに関する保育の実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有化している。</p>	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 保育の実施状況の記録は、一人ひとりの記録やクラス全体の記録も全て統一された様式で記録を行っている。</p>		
<p>改善できる点／改善方法： 保育の予定や実施内容を職員会議で話し合い、職員間で共有することを期待する。</p>		
45	<p>Ⅲ-2-(3)-② 子どもに関する記録の管理体制が確立している。</p>	a・b・c
<p>良い点／工夫されている点： 子どもに関する記録の管理は職員室の保管庫に保管をしている。管理や個人情報保護規定について職員に周知している。</p>		
<p>改善できる点／改善方法：</p>		

## 評価細目の第三者評価結果 (児童分野 保育所)

### 評価対象Ⅳ 保育内容

#### Ⅳ－１ 保育課程の編成

	第三者評価結果
Ⅳ－１－（１） 保育所の理念、保育の方針や目標に基づき、子どもの心身の発達や家庭及び地域の実態に応じて保育課程を編成している。	a・㊦・c
良い点／工夫されている点： わかば海津北こども園の保育方針・目標に基づき年齢や発達段階に重点を置いた保育課程を策定している。	
改善できる点／改善方法： 理念を含め、園全体を大きくとらえた計画に期待する。	

#### Ⅳ－２ 環境を通して行う保育、養護と教育の一体的展開

	第三者評価結果
Ⅳ－２－（１） 生活にふさわしい場として、子どもが心地よく過ごすことのできる環境を整備している。	a・㊦・c
良い点／工夫されている点： 増築や改修を重ねた園舎であるが、クラス毎に工夫をして、子どもたちの安全を確保し環境を整えているが、園児数に対してトイレや手洗い場の数が少ない。	
改善できる点／改善方法： 清潔かつ安全で、安心感を持って生活できるよう、トイレや手洗い場について考慮されることを期待する。	
Ⅳ－２－（２） 一人ひとりの子どもを受容し、子どもの状態に応じた保育を行っている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 個々の子どもの姿を受け止め、視線を合せ、体を触れ合うなどし、気持ちを受け止める保育に努めている。複数担任制をとり保育士が子どもと余裕をもって接している。	
改善できる点／改善方法：	
Ⅳ－２－（３） 子どもが基本的な生活習慣を身につけることのできる環境の整備、援助を行っている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 日々の生活の中で基本的な生活習慣が身に付くよう、一人ひとりの発達に合わせた援助に心がけている。連絡帳や登降園時の保護者への声掛けで家庭と連携を取りながら生活習慣が身につくように努めている。	
改善できる点／改善方法：	
Ⅳ－２－（４） 子どもが主体的に活動できる環境を整備し、子どもの生活と遊びを豊かにする保育を展開している。	a・㊦・c
良い点／工夫されている点： 縄跳びや遊具を使つての遊びがのびのびと展開できるよう言葉掛けや見守りをし、環境を整えている。ルールのある遊びで社会性を養っている。朝の遊びは異年齢の関りの場と捉え保育士は子供の様子見ながら関係が上手くいくよう声掛けしている。	
改善できる点／改善方法：	
Ⅳ－２－（５） 乳児保育（０歳児）において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	㉠・b・c

<p>良い点／工夫されている点：          保育室は安全で清潔な環境を整えている。子ども一人ひとりの発達に合わせスキップを図り保育士と一対一の関わりを大切にしている。子どもの様子は連絡帳や送迎時の会話で連携を密にしなが保育をしている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>IV-2-(6) 3歳未満児（1・2歳児）の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。</p>	<p>①・b・c</p>
<p>良い点／工夫されている点：          保育室は安全で清潔な環境を整え、発達に応じた場作りをしている。遊びと生活の用具が分かるように区別され子ども達の自発的な活動を妨げないように整えている。保育士は子ども一人ひとりの活動に声掛けし関わりながら子どもの気持ちを大切に保育に努めている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>IV-2-(7) 3歳以上児の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。</p>	<p>a・①・c</p>
<p>良い点／工夫されている点：          指導計画に沿った保育を行っている。また主活動として専任講師による体育、ダンス、毛筆、硬筆、英語、絵画、茶道、冬季のスイミング、茶道等の特別教室をそれぞれ月1回から3回程度の頻度で取り入れている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>IV-2-(8) 障害のある子どもが安心して生活できる環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。</p>	<p>①・b・c</p>
<p>良い点／工夫されている点：          障害児について多くの経験を持つ職員を配置し、保育士や保護者が安心できる環境の整備をしている。障がい児も含め、他の子どもと共に成長できるよう個別に指導計画を作成している。特別な支援を要する子どもや気になる子どもについては、保護者の相談を受け専門機関につなぐなど様々な方法で支援をしている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>IV-2-(9) 長時間にわたる保育のための環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。</p>	<p>a・①・c</p>
<p>良い点／工夫されている点：          長時間児は少なく預かり保育となる。職員が順番の体勢を整え、子どもが安心してお迎えを待てるように配慮をしている。以上児も未満児の保育室に集まり、玩具などで遊んでいる。異年齢で穏やかに関わられるよう努めている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
<p>IV-2-(10) 小学校との連携、就学を見通した計画に基づく、保育の内容や方法、保護者との関わりに配慮している。</p>	<p>a・①・c</p>
<p>良い点／工夫されている点：          こども園から小学校へバスで訪問し遊びや見学をするなど交流をしている。入学前には、就学する子どもの発達についての懇談を行い連携している。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：          小学校の教員との意見交換や研修の開催など相互の理解を深める関係作りに期待する。</p>	

### IV-3 健康管理

	第三者評価結果
IV-3-(1) 子どもの健康管理を適切に行っている。	①・b・c
<p>良い点／工夫されている点：                      入園時に一人ひとりアセスメントを行い、家庭状況調査に記入し既往歴や予防接種、健康状態を把握している。日々の家庭での様子は連絡帳や送迎時に保護者から聴き取り注意の要する子の把握をしている。                      園だよりで季節ごとの健康に関する記事を出し保護者に知らせている。</p> <p>改善できる点／改善方法：</p>	
IV-3-(2) 健康診断・歯科健診の結果を保育に反映している。	①・b・c
<p>良い点／工夫されている点：                      検診結果は異常があった場合は健診結果書を保護者に配布し医療機関に受診をしてもらうようにしている。受診状況の結果を園に報告され、児童票に書き入れている。</p> <p>改善できる点／改善方法：</p>	
IV-3-(3) アレルギー疾患、慢性疾患等のある子どもについて、医師からの指示を受け適切な対応を行っている。	①・b・c
<p>良い点／工夫されている点：                      食物アレルギーについては医師の指示書に基づき、毎月保護者から献立表の食べられないものを知らせてもらい、担任と調理員が給食の献立内容と除去や材料の代替等の確認について検討している。注意を要する子どもはカードを付け、給食室、クラスで確認し子どもに提供している。食べている時も保育士は注意を怠らないように努めている。手作りおやつを時々アレルギー食に合わせて作りみんなと同じものを食べられる一体感が味わえるように工夫をしている。</p> <p>改善できる点／改善方法：</p>	

### IV-4 食事

	第三者評価結果
IV-4-(1) 食事を楽しむことができるよう工夫をしている。	①・b・c
<p>良い点／工夫されている点：                      園舎の真ん中奥の給食室から美味しそうな匂いが漂い、食欲が増すような環境となっている。自分にちょうど良い食事の量にしてもらい、それぞれが完食できた達成感を味わえるように配慮している。また、お代わりもできる楽しみも持たせている。</p> <p>改善できる点／改善方法：</p>	
IV-4-(2) 子どもがおいしく安心して食べることのできる食事を提供している。	①・b・c
<p>良い点／工夫されている点：                      冷房が完備され食洗器が導入され、衛生的に調理できるようにしている。調理員は研修に参加しメニューや調理方法の工夫に努めている。子どもの食べる様子や残食から献立に反映している。</p> <p>改善できる点／改善方法：</p>	

**評価対象V 子育て支援**  
**V-1 家庭との緊密な連携**

	第三者評価結果
V-1-(1) 子どもの生活を充実させるために、家庭との連携を行っている。	a・㊦・c
<p>良い点／工夫されている点：          未満児から年長児まで連絡帳を利用し園での様子を知らせたり、家庭からの相談やお願い事を聞いたりしている。その他、電話で訪ねてくる保護者もありその都度、担任や園長が対応している。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	

**V-2 保護者等の支援**

	第三者評価結果
V-2-(1) 保護者が安心して子育てができるよう支援を行っている。	㉔・b・c
<p>良い点／工夫されている点：          連絡帳で園の子どもの様子を知らせている。育児の悩みは園併設の子育て支援センターの担当職員が相談を受けるなど保護者が安心できるよう支援に努めている。登園やお迎え時間の急な変更にも応じている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：</p>	
V-2-(2) 家庭での虐待等権利侵害の疑いのある子どもの早期発見・早期対応及び虐待の予防に努めている。	a・㊦・c
<p>良い点／工夫されている点：          研修に参加したり虐待についてのマニュアルを策定している。朝の受け入時の様子や保育中の会話からも虐待の早期発見につなげるように努めている。</p>	
<p>改善できる点／改善方法：          子どもの権利侵害についての理解と対応について、園内でも研修し職員が子どもの権利擁護についての理解を更に深めることを期待する。</p>	

**評価対象VI 保育の質の向上**

**VI-1 保育実践の振り返り（保育士等の自己評価）**

	第三者評価結果
VI-1-(1) 保育士等が主体的に保育実践の振り返り（自己評価）を行い、保育実践の改善や専門性の向上に努めている。	a・㊦・c
<p>良い点／工夫されている点：          園独自の人事評価表や業務の自己評価を行い、自分の保育や業務を振り返っている</p>	
<p>改善できる点／改善方法：          組織的にPDCAサイクルに基づく取り組みの継続を期待する</p>	

**評価対象VII 個別サービス評価基準（岐阜独自基準）**

**VII-1 安全管理面でのサービス**

	第三者評価結果
VII-1-(1) 外部からの侵入に対する対応策がとられている。	a・㊦・c
<p>良い点／工夫されている点：          不審者侵入年間計画に沿って避難訓練を行っている。不審者の情報は保護者に一斉メールで知らせ保護者に伝えている。園内への門は一か所で内側から施錠して侵入できにくくしている。</p>	

改善できる点／改善方法 安全確保のため緊急通報体制の確立と全職員への周知徹底を期待する。
---

## VII-2 保護者とのコミュニケーション

	第三者評価結果
VII-2-(1) 保護者の保育参加を促すような工夫をしている。	a・㊦・c
<p>良い点／工夫されている点： クラス毎の保育参観は年一回行っている、他には行事（運動会、発表会など）を参観日としている。参観日の予定をできるだけ早く配布し予定をしてもらえるようにしている。</p> <p>改善できる点／改善方法： 保護者の興味、関心や希望に沿った内容（ニーズの把握）の参観も取り入れるなど工夫を期待する。</p>	
VII-2-(2) 保護者会組織等への活動の援助や意見交換を行っている。	a・㊦・c
<p>良い点／工夫されている点： 海津市内の広範囲からの入園のため保護者会組織はあるが独自の活動はなく、園行事（運動会）の手伝いをしている。</p> <p>改善できる点／改善方法： 保護者会活動について検討されたい。</p>	

## VII-3 保育所・幼稚園・小学校との連携

	第三者評価結果
VII-3-(1) 保育所・幼稚園・小学校との連携した取り組みを行っている。	a・㊦・c
<p>良い点／工夫されている点： 広範囲の地域からの登園のため、就学前に各小学校と子ども一人ひとりの状況や育ちについて話し合い連携をしている。</p> <p>改善できる点／改善方法： 小学校からも園に来訪し相互の連携を期待する。</p>	